



文：小川 康成

「新型コロナウイルスと保険」



皆様、こんにちは。新型コロナウイルスによる肺炎のニュースが連日報道されておりますが、花粉症も先週から始まっているようで、個人的には、くしゃみや目のかゆみで大変です。店頭では、既にマスクが品薄状態ですね。さて、その新型コロナウイルスですが、2月1日付で法律に基づく「指定感染症」に指定されました。今回は保険ではどうなるのか？少し考えてみたいと思います。

新型肺炎「指定感染症」で何が変わるのか？

指定感染症にされた事により、今後コロナウイルスによる感染が確認された方は勿論ですが、それ以外にもウイルスに感染していると疑われる人も対象に含まれるようになります。指定により、今後は、エボラ出血熱やペストなど一類感染症と同等の対策が講じられる事になります。

《具体的な項目》

- 入院の勧告 *従わない場合は強制的に入院させることが可能(費用は公費を適用)
- 就業制限 一定期間仕事を休むよう指示
- 医師による迅速な届け出の義務付けと患者の把握
- 発熱の確認 サーモグラフィ、質問・診察・検査による患者の把握
- 汚染された場所の消毒



保険では対象になるのでしょうか？

「海外旅行保険」では、海外で患った疾病について補償対象になりますが、帰国までに発症していなくても帰国後 72 時間以内に発症・治療開始が行われた場合は補償対象となります。

*なお、「旅行変更費用」等の一部の補償については、中国湖北省に対して1月24日付で外務省より「渡航中止勧告」が発出されております。その為1月24日以降の契約では、当該地域に対する旅行変更費用は補償対象にはなりません。今回のウイルスは、最大潜伏期間 14 日程度と見られていますが、その場合でも、帰国後 72 時間以降に発症した場合、原則補償対象外となってしまいます。



その他、一般的な「傷害保険」では、ケガではないので、補償対象外になります。但し、「特定感染症特約」が付いて居る契約では、現状の「指定感染症」では対象外ですが、今後「一類～三類の感染症」へ指定が変更された場合には対象となります。

また、生命保険の「医療保険」での入院保障は、原因に関わらず入院の事実があれば、原則保障対象となります。

現状では「飛沫感染」と考えられていますので、有効な予防法は、通常の感染症対策と同じ「**マスク・手洗い・うがい**」の3つのようです。咳エチケットも忘れずに！！



メンバー 近況報告

テニスのやりすぎ

2月に入って少し寒くなっても来ましたが、相変わらず毎週テニスをする生活を続けていました。高校からテニスを始めて、これまでケガをしていませんでしたが、先日初めて右腕を痛めてしまいました。初めての経験で、放っておいていつか痛みが引くと思って一週間過ぎ、痛みが引かないので心配になり、病院を受診しました。診察ですぐ「テニスのやりすぎが原因で、炎症を起こし腫れ、筋同士が擦れてしまった筋の炎症」と診断を受け、飲み薬が処方されました。1日3回の薬をきちんと数日服薬したら、少し症状が和らいたので、もっと早く通院すれば良かったなと少し後悔しました。今までは、運動前後にストレッチなどをあまり行っていなくてもケガをすることは有りませんでした、アラサーになりこれからは体のケアも考えなければいけないと思いました。

ちなみに運動前は動きながらやる動的ストレッチ、運動後は静的ストレッチがいいそうです。寒い時期は、ケガも多くなりますので、みなさんもケガをしないようにストレッチを行うなど、気を付けてスポーツを楽しみましょう。 岩瀬 英之



三島スカイウォーク

小川真紀

家族で1泊2日の箱根旅行へ行きました。初日はあいにく雨でしたが、翌日は朝から天気良かったので、遊覧船に乗ろう！となりチェックアウト後、直ぐ芦ノ湖へ向かいました。途中まで「朝だから道が空いているね」と車中で話していましたが、芦ノ湖近くの道路は、大渋滞だったので、遊覧船に乗るのを諦めました。歩いている人もたくさん居たので、散策も諦めて三島へ向かいました。三島スカイウォークは、全長 400メートルと歩行者専用の吊り橋で日本最長！なんと一番高い場所では、地上から70.6メートルの高さです。私自身、高い所が好きでは無いですが、高所恐怖症では無いので、大丈夫だと思っていましたが、吊り橋を歩き始めると想像以上の揺れを感じドキドキで、途中止まって写真を取る余裕は有りませんでしたので、渡った後にしました。途中で止まる余裕は有りませんでしたので、吊り橋からの360度パノラマビューは、天気良かったので富士山・駿河湾など、自然の絶景が一望出来る

感じで眺望抜群でした。あと、スカイウォークは、歩いて渡るだけでなく、専用ハーネスを付け、吊り橋横にあるロープを往復560m滑る??「ロングジップスライド」というアクティビティが有ったので、高い所が好きな方は、是非行って見て下さい。見ていましたが、凄いスリルでした。他に、総工費がなんと約2億円の豪華な女子トイレが有りましたよ。



名古屋へ

古川 友架

先日、娘を連れて“電気の科学館”へ行ってきました。私は何十年ぶりかで、すっかり変わっていたように思いました。何があったかはあまり覚えていませんが、小学生の頃に静電気の実験に参加して静電気により髪の毛が四方八方へ広がりがすごくなったことは覚えています(笑)少し刺激があったことや、感動したことなどは記憶として残りますね。3歳の娘にはおもしろいものはあまりなく、「おもちゃは？」の連呼で、まだ少し早かったようです…。その後はNHK名古屋放送局に行ってきました。

アナウンサー体験ができ、名前と年齢を言い、お姉さんの後に続いて天気予報を読んでいた。いつもは恥ずかしがり屋なのですが、大きな声でマイクにしゃべることができ、本人も満足気でした。終わった後にテレビで確認できたので娘も喜んでいました。去年は座っただけだったのでいい体験となりました。ちょうど「ハムラアキラ」のドラマの撮影現場を見学できるということでドラマは知りません

でしたが見学してきました。建物や部屋の中が見学でき、スタジオの中とは思えないほど精巧で、美術さんのすごさに感動しました。スタジオ見学は期間限定ですが、放送体験はいつでもでき、無料で入れるのでお子様の体験におすすめです。

